



# 農家生活の考え方(上)

金木地区普及事務所技師

## 三浦淳

歴史的にも社会は或る時には行きまた或る時には沈み、それが傾向的進歩の道程であるように人間生活もまた大河の水滴のように社会の進歩発展に併行して改善工夫されなければ時勢に取り残されることになるのである。

我々は最大限に生産を高め、楽しく文化的な生活をするには如何なる手段方法でなしとげるかを考えるねばならないが、先祖代々親譲りの単純な経営と生活組織をなし、或はこれを余儀なくさせられていこの地方の大部分の農家は、水稲単作が支配的なため経済は弾力性に乏しく、その変動に対する適応性が脆弱である。

北都の北部に農地とその施設を持つてみる必要がある。

## 芦野公園の桜を害する

### 意外な保護鳥「うそ」

町当局では、年々花数の少くなる芦野公園の桜を、害鳥がなす仕業とらみ、農協にその調査方を依頼していたが、去る四日係員が町当局では、年々花数の少くなる芦野公園の桜を、害鳥がなす仕業とらみ、農協にその調査方を依頼していたが、去る四日係員が

## 基準は貯蔵の適、不適 等級と味は無関係

今年早稲米供出奨励金の引上げなどで供出成績は極めて好調で、食糧庁の調査によると昨年十二月一日現在供出米の検査数量も二千八百八十万石に達しているが等級検査の結果は一等級米は全米の四割、二等級米は三割、三等級米は二割、四等級米は一割、五等級米は五分と推定されている。これは戦時中からいかに等級が如何に粗悪なものであるかを示している。一等級米と二等級米とが階級は違っても、水分の含有率、死米、もみ、雜草が

等級	数量(石)	数量(俵)
一等級	526,487	13,342
二等級	204,652	5,116
三等級	204,652	5,116
四等級	19,342	486
五等級	20,105	503
合計	1,075,238	27,093

前にも少し述べたように農家の経営計画ほど必要なのは無い。増収の成否は一に計画の有無無慮によることが多い。

前項において自らの経営の姿を把握したならば、その基礎的な条件に基いて詳細な計画をたてなければならぬ。例をば

(イ) 今年はどういう品種を選択するか。

(ロ) 昨年度の実績からして今年どの肥料購入計画を如何にするか。

(ハ) 農具の準備と農具の手入れはどうか。

(ニ) 耕起と整理にも少し工夫してみたいだろうか。

(ホ) 苗代管理に再検討を加える必要があるか。

(ヘ) 田植の植型は適当かどうか。

(ト) 中耕除草は何回で、機械手取りの関係をどうすればよいか。

(チ) 灌水排水の程度、時期、方法をどうするか。

(リ) 病虫害の早期発見防除に改善を要することがないかどうか。

(ル) 増収技術を進んで覚えようとするか。

## お米の自由集荷は 指定業者の手でできる

一月二十四日から米の自由集荷ができることになったが、これは農家のためでも売買できるわけではないから、保護鳥である「うそ」以外の鳥類を、公園から追放しようとする必要はない。

そのためには

1. 銃を持った監視人を定めて、保護鳥以外の鳥類を射殺又は捕獲させる。
2. 音響(特に空砲)でもって、鳥類を公園から追放する。
3. 毒剤を使用して殺す。

等の手段を講ずればよい。以上のことをすれば鳥類の習性上自然他の鳥類と共に「うそ」も公園から追放されることとなる。

現在のところこの方法よりいかに、町の皆様に協力を求め、一刻も早く保護鳥「うそ」を追放することが必要だと語った。

町当局としては、早速監視人若松町羽根兵衛(四郎)を定め、三月一日から十四日まで空白になる狩猟期間についても特別許可を得るよううに手配をする等「本年こそ立派な桜の花」と防除に万全を期し準備を進めている。

なお町当局では町の皆様に積極的な御協力を願いたいと要望している。

必要がないか

(イ) 田植の植型は適当かどうか。

(ロ) 中耕除草は何回で、機械手取りの関係をどうすればよいか。

(チ) 灌水排水の程度、時期、方法をどうするか。

(リ) 病虫害の早期発見防除に改善を要することがないかどうか。

(ル) 増収技術を進んで覚えようとするか。

(ヘ) 田植の植型は適当かどうか。

(ト) 中耕除草は何回で、機械手取りの関係をどうすればよいか。

(チ) 灌水排水の程度、時期、方法をどうするか。

(リ) 病虫害の早期発見防除に改善を要することがないかどうか。

(ル) 増収技術を進んで覚えようとするか。

## 家畜導入資金を借りたお方は

書類を急ぎ出して下さい

当町の昭和二十七年の家畜導入資金は利用者の申込みにより約五十万円を借入れ、現物の家畜でもつて貸付してありますが、提出期限の一月末日までに借入れ関係の書類を出してない方があります。関係官庁からはお叱りをうけるだけでなく、明二十八年度の借入れにも影響を及ぼすこととなります。

また特別集荷業者は農家から集めた米をたれにでも売つてよいわけではなく全部政府に売らなければならぬことになっています。

影射教しから、大急ぎ提出して下さい。(金木町第一農協関係)

組合

中弘南一帯に亘つて発生した豚コレラは、県下の養豚家に恐怖を与えていたが、このコレラは高熱、食欲不振、便秘が多いことなどの症状を呈するほか、皮膚の薄い箇所には鼻血の滲出を呈することが普通であるが、今回は冬場の発生で珍しく、また外見には鼻血症状が見られぬため、変型の豚コレラと認められている。

金木家畜保健衛生所では、豚コレラのみでなく、他の家畜類に些細な異常でも認められたら、速にお届け願いたいと要望している。

豚コレラの予防注射

例年実施しております豚コレラの予防注射は二月二十七日より三月一日まで実施の予定です。

各家庭を巡回実施

各地方に見られておりますので、実施期日を繰り上げ次の要領で実施することになりました。

二月六日 部落民総出の除菌作業

二月十日 農事技術振興会発会式(於会長原谷則美(氏宅))

二月十四日 右同会第一回臨時講習会(成田豊三氏宅)

## 恐しい豚コレラ

影射教しから、大急ぎ提出して下さい。(金木町第一農協関係)

組合

中弘南一帯に亘つて発生した豚コレラは、県下の養豚家に恐怖を与えていたが、このコレラは高熱、食欲不振、便秘が多いことなどの症状を呈するほか、皮膚の薄い箇所には鼻血の滲出を呈することが普通であるが、今回は冬場の発生で珍しく、また外見には鼻血症状が見られぬため、変型の豚コレラと認められている。

金木家畜保健衛生所では、豚コレラのみでなく、他の家畜類に些細な異常でも認められたら、速にお届け願いたいと要望している。

豚コレラの予防注射

例年実施しております豚コレラの予防注射は二月二十七日より三月一日まで実施の予定です。

各家庭を巡回実施

各地方に見られておりますので、実施期日を繰り上げ次の要領で実施することになりました。

二月六日 部落民総出の除菌作業

二月十日 農事技術振興会発会式(於会長原谷則美(氏宅))

二月十四日 右同会第一回臨時講習会(成田豊三氏宅)

別表(A) 昭和27年度米増収共進会収量並びに技術一位の耕種概要 (1月5日附一既報の白川竹治氏と農業者の分)

項目	収量一位	技術一位
住氏	南都郡上町 船越敏一	三戸郡名久井村 工藤慶蔵
品名	農林十七号	農林十七号
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	通し苗代 泥水選 桶浸し 3月21-4月1日まで11日間 ウスブルン 4月8日 15坪 芽出し撒播 坪4合 石灰窒素20匁、硫酸20匁、溶性燐肥10匁、硫酸8匁、堆肥700匁(内硫酸10匁は5匁ずつ2回に追肥) 昼間澆水、夜間かけ流し チバタに対し(ウスブルン一回、泥負虫ボルドー液二回はもぐり)にD・D・T一回	折衷苗代 塩水選 桶浸し 4月3日-14日まで12日間 ウスブルン 1,000倍液 4月15日 15坪 芽出し撒播 坪3合 堆肥5匁、石灰窒素20匁、木灰20匁、魚粕10匁、大豆粕5匁、塩加33匁、尿素5匁、過石1匁、人糞尿1匁 澆水田を設け灌水 泥負虫、はもぐりに対しB・H・C粉剤
水のかけ方	同上	同上
病虫害防除	同上	同上
苗代日数	51日	38日
3 本 田 植 地	5月29日 荒起5月5日(自動耕耘機) 小割5月21日植代5月29日	5月23日 荒起秋11月中旬 荒代 5月20日 小割 春4月20日27日2回 植代 5月23日
反 当 肥料	元肥 堆肥300匁、石灰窒素4匁、硫酸2匁、尿素2匁、溶性燐肥6匁、硫酸3匁 追肥 硫酸2匁	元肥 堆肥800匁、石灰窒素6匁、片倉化成12匁、過石10匁、硫酸4匁、塩加6匁、木灰50匁 追肥 一
栽 植 密度	4寸×9寸3分長方形植88株	8寸×5寸長方形植90株
水のかけ方	かけ流し、7月18日-21日まで足跡がつく程度に土干、落水9月20日	3日毎に水がなくなる前にかけて。落水8月25日頃から徐々に
中 耕 除草	1回 6月15日除草機で縦をとり 後手取り 2回 6月25日同上 3回 7月6日手取り	1回 6月15日除草機 2回 6月20日手取り 3回 6月27日除草機 4回 7月10日手取
病虫害防除	二化螟虫 粉状ホリドール反当500 G撒粉	泥負虫に6月20日B・H・C粉剤3K G病害予防に8斗ボルドー液使用

別表(B) 昭和27年度 青森県第四回米増収共進会成績表

賞	出品者氏名	品種名	5 坪 当		反		当		玄米 米1斗	粗摺 歩合	玄米 品質
			刈取量	日乾量	日乾量	日乾量	米比重	肩米重			
特 賞	船越敏一	農林17号	4,141	3,768	226,080	183,240	4,547	3,060	3,420	403	81.05
技 術 優 良 賞	工藤慶蔵	〃	4,439	3,440	206,400	160,440	4,041	7,800	4,800	397	77.73
努 力 賞	白川竹治	〃	3,751	3,007	180,420	147,360	3,684	11,640	2,460	400	81.67

犬はこれだけ おりますか?

一月末現在で町内の登録犬は七九頭となっておりますが、また随分野犬が多いようです。

狂犬予防という見地から届けてないお方は至急手続さすようお願いいたします。

町内別の登録犬の数は次の通りです(但し登録犬のない町内は除く)

川倉 二八頭、藤枝 四、苗田 五、神原 八、不動林 二、山道町 六、昭和町 三、朝日町 三、神明町 五、栄浦 芦野町 五、本町 一、田町 六、小川町 四、新富町 一、若松町 一、見崎町 一、三町町 一

農地の移動状況調査

理由	手による	足による	相違	面積	件数
一般農地	14	29	23	424	6
設計	10	53	324	6	10,928
注	24	53	324	6	10,928

碑に因んで偲ぶ

ありし日の秩父宮殿下 在縣中に二度も來町



昭和二十八年一月 同十一年十二月退県するまで...

躍進する金木高等学校

新入生を迎えるに万全

県内最初の私立定時制高等学校と...

賀春癸巳

一戸耕雨

恒例として新春その年の十二支を...

町報文芸

吟雨

寒風に五臓のこりさらされ銅貨...

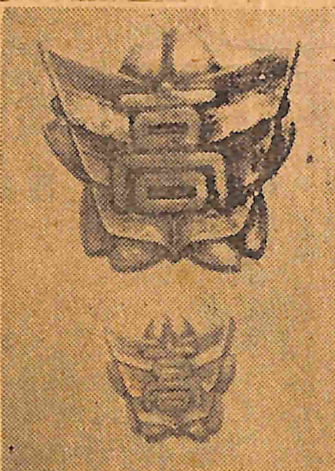
寂として寒梅の季の陽に痴るる

伊村



青根金木支店の寒梅の鉢

生徒の切なる要望にこたえ、昭和...



金木高等学校の帽章及びハツジ

金木高等学校の徽章決る

金木高等学校では、独立昇格を機...

世論函に

世論函

本紙第九号(二月五日附)既報の...

校内における文化活動

(金木小学校の巻)

文化部の活動であるが、それは...

津鐵一年間の収入

Table with columns: 乗客, 収入額, 乗降客及び収入表

皆様の声を

世論函に

本紙第九号(二月五日附)既報の...

九年度に始めてなつたポポーの実

つたポポーの実

九年(昭和十八年)寒地では...

寒地珍しい木と実

ポポー



りんご生産者に告ぐ

姿を消し

